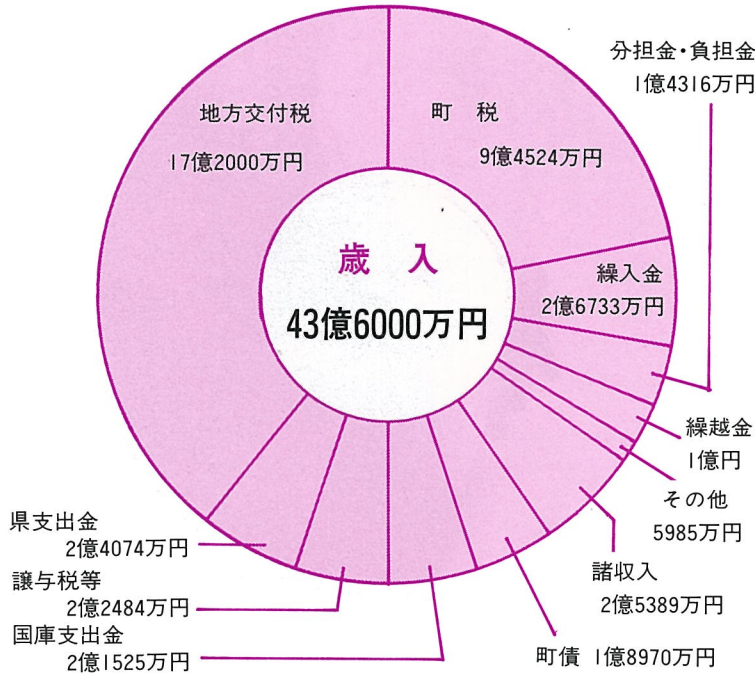


# 都市をめざして

## 6,000万円

### 公表平成8年度予算



平成8年度の当初予算が、3月定例議会で可決されました。

今年度は、第3次光町総合計画の初年度となります。この計画は、将来のまちづくりのための方向や対応策を示す道しるべとなるもので、将来に向けて7色に光り輝き発展するイメージから、将来像を「プリズムタウン光」とし、7つの基本目標を定めました。

予算編成に当たっては、この計画との整合性に留意し、産業の振興や教育・生活環境の整備、福祉の向上等、町民の皆さんの生活に密着した身近な事業の推進に重点を置きました。

プリズムのように7色に光り輝き発展する町づくりのため、平成8年度ではどのような歳入が見込まれ、どのような事業を実施するのか各会計ごとに概要をお知らせします。



### 一般会計

#### 歳入

町に入ってくるお金(歳入)の総額に占める自主財源の割合は35・2%、前年度当初予算と比較して29・23万円減の15億3668万円となります。減額となった主な要因としては、町税収入が景気の低迷や特別減税により減ったこと、基金預入利息の利率低下により財産収入が減ったことがあげられます。国や県からの補助金等の依存財源も前年度と比較すると1億3077万円の減額となります。

これは、一元集出荷場建設補助事業完了に伴い県からの補助金が終了したことが主な要因です。このように依然厳しい財政状況ではありますが、経費の節減合理化により、健全財政の堅持に努めます。

#### 歳出

第3次光町総合計画で立てた7つの基本目標ごとに今年度町が使うお金(歳出)について説明します。

##### 健康で生きがいのあるまちづくり—悠

**健康づくりの推進**  
近年、ガン・成人病による死亡率の増加や新しい病気の問題が生じていることから、みなさんも基本健康診査やガン検診等へ関心をお持ちだと思えます。町では、これらの各種検診事業を行うため3391万円を予算計上しました。その他にもみなさんの健康づくりのため、町の保健婦と看護婦を増員し、さまざまな保健事業を行います。これらにかかる経費は、円グラフ中の衛生費から支出されます。

##### 福祉の充実

急速な高齢化の進行や核家族化の進展に伴い、高齢者福祉の重要性は年々高まっています。高齢者のみなさんが安心して生活できるように、在宅福祉・施設福祉サービスや生きがい対策の充実を図るための事業を実施します。老人ホーム等への施設入所者の増加による措置委託料の増額や特別養護老人ホーム第二松丘園建設補助等により、児童福祉や障害者福祉を含む民生費は、前年度と比較して約1億9千万円増の7億5712万円になりました。

##### 快適なまちづくり—快

**快適な居住環境整備**  
快適な居住環境を整備するうえで、上水道・生活雑排水・ごみ対策は必要不可欠です。水道企業がやっている上水道事業に対し、今年度は2億2510万円を町が負担します。生活雑排水対策として、排水路整備や合併処理浄化槽設置補助に対する予算を昨年度より大幅に増額し、みなさんの要望に少しでも多く応えられるようにしました。また、不法投棄等のごみ対策についても積極的に予算計上しました。これらは、保健事業と同じ衛生費から支出されます。

##### 安全な生活環境整備

快適な毎日を送るには、安全な生活環境の整備も重要です。消防費2億232